

ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型)
〈愛称:ロイヤル・マイル〉 追加型投信/内外/株式

三井住友銀行のセミナー
「学べる金融講座」

セミナー資料
2022年5月

100年以上の歴史を持つベイリー・ギフォード社が考える 成長株への長期投資



【セミナーに関する留意点】

○本セミナーでは、金融商品の商品性等についてご紹介を行います。○また、セミナー終了後に、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行うことがあります。○本セミナーでご紹介する商品は当行取扱商品の一部です。

【リスク性商品等に関する留意点】○元本保証のないリスク性商品のご購入やご売却、保有にあたっては、手数料等をご負担いただきます。○リスク性商品には、各種相場環境等の変動により、投資した資産の価値が投資元本を割り込む等のリスクがあります。○リスク性商品を中途解約する場合は、ご購入時の条件が適用されず不利益となる場合があります。○商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書または販売用資料等でご確認ください。

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

設定・運用は



株式会社三井住友銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第54号
加入協会/日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

• **本セミナー内で使用しているデータについては、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果等を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮しておりません。**

- 本セミナーは「ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド／ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型)〈愛称:ロイヤルマイル〉」の概略をご紹介したものです。このため、ファンドの商品性、リスク、お申込みメモなどについては投資信託説明書(交付目論見書)をご確認いただく必要があります。
- 本セミナーでは、ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンドを「ロイヤル・マイル」、ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型)を「ロイヤル・マイル(予想分配金提示型)」といいます。また、これらを総称して「当ファンド」、各々を「各ファンド」と言う場合があります。

本日のトピックス



長期的な株式市場の特徴について



ベイリー・ギフォード社について

本セミナーではベイリー・ギフォード&カンパニーを、ベイリー・ギフォード社と呼ぶことがあります。

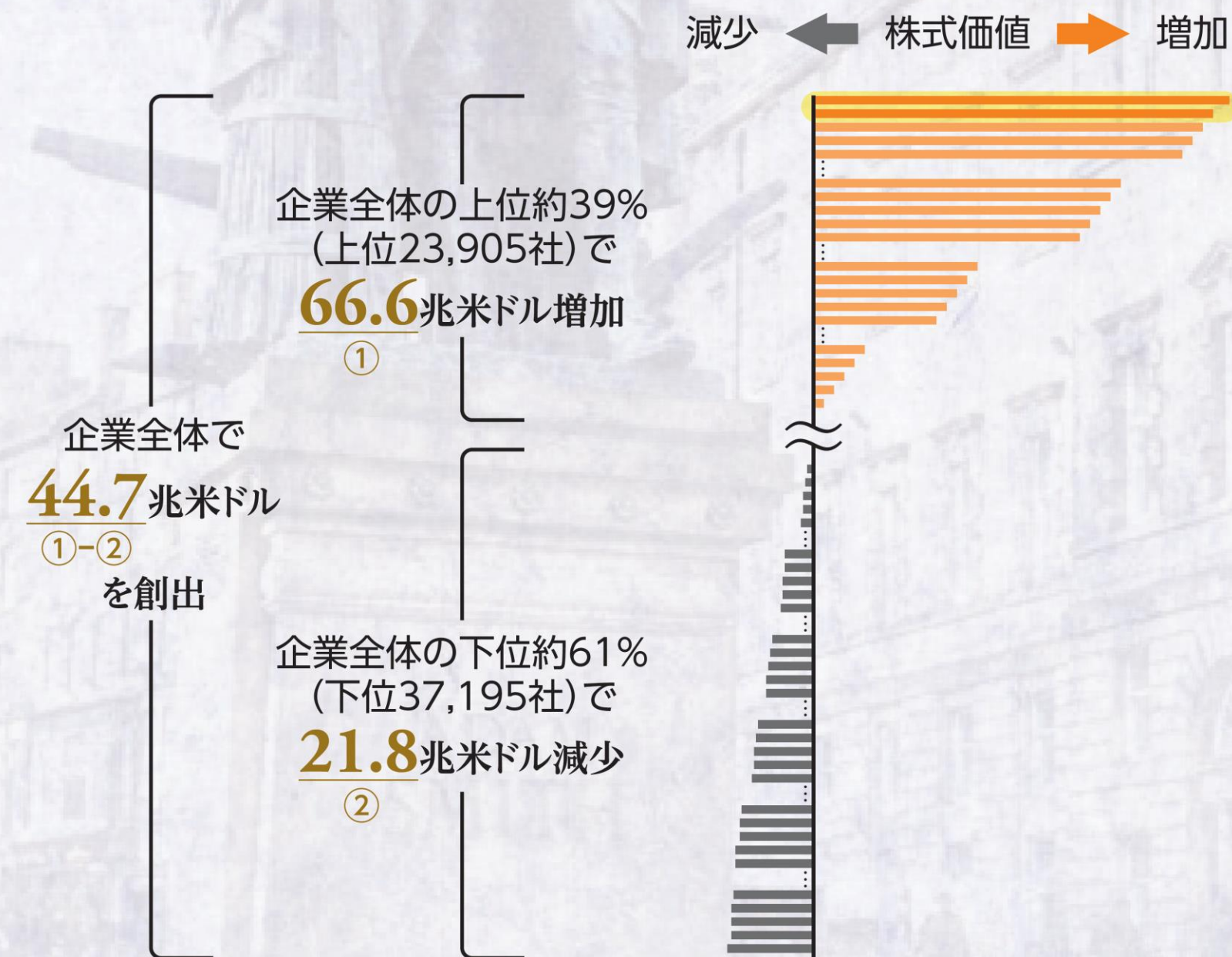


ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド(予想分配金提示型)
〈愛称:ロイヤル・マイル〉について

長期的な株式市場 の特徴について

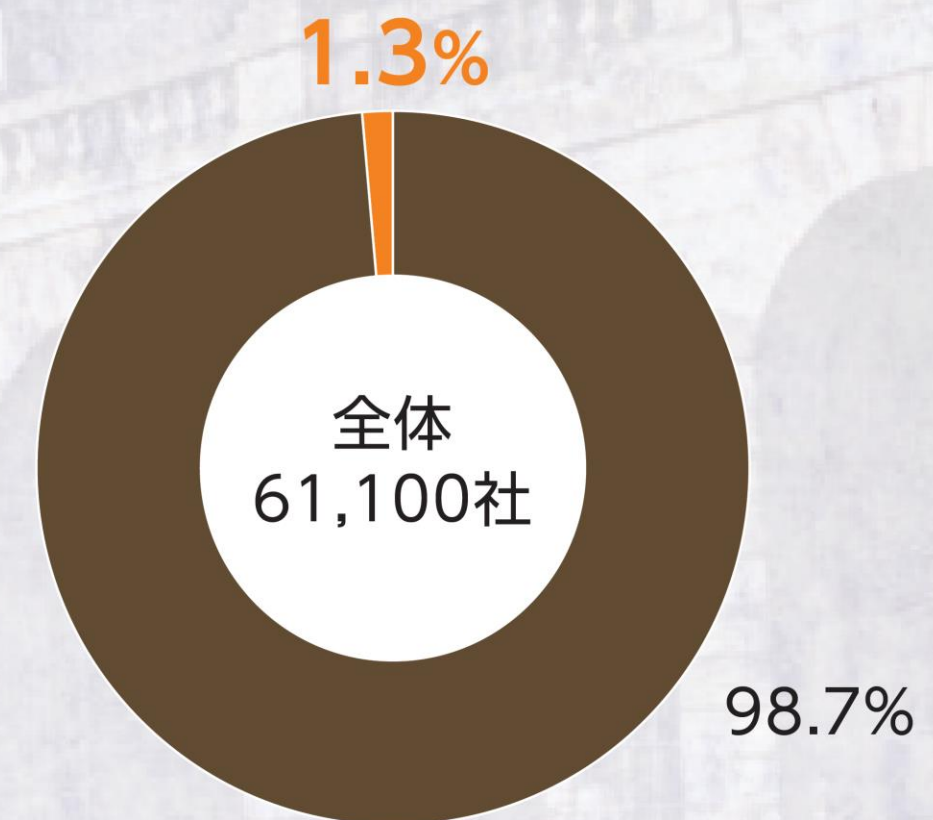
長期的な株式市場の特徴

株式価値の増減額と企業数



44.7兆米ドルと同じ株式価値を生み出した株式価値上位企業の割合

株式価値を増加させた上位811社(企業全体の約1.3%)で約**44.7**兆米ドルを創出。



・上記はイメージ図です。

※Hendrik Bessembinder他著『Do Global Stocks Outperform US Treasury Bills?』(2019)から引用

・期間:1990年~2018年

・株式価値とは、当該期間において、その銘柄に投資したことによる収益を表しています(当該期間中の配当再投資を含む株式リターンー米国の1ヵ月物の財務省証券のリターン)。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

ベイリー・ギフォード社に ついて

ベイリー・ギフォード社の特徴

1908年にスコットランド・エディンバラにて創業。
企業の長期的な成長を捉えることに主眼を置き、
世界各国の年金基金などから資産運用を受託。



ベイリー・ギフォード社の特徴

古くから受け継ぐ**長期投資**の姿勢

成長株投資に強み



Actual Investors

Baillie Gifford are long-term investors, not speculators

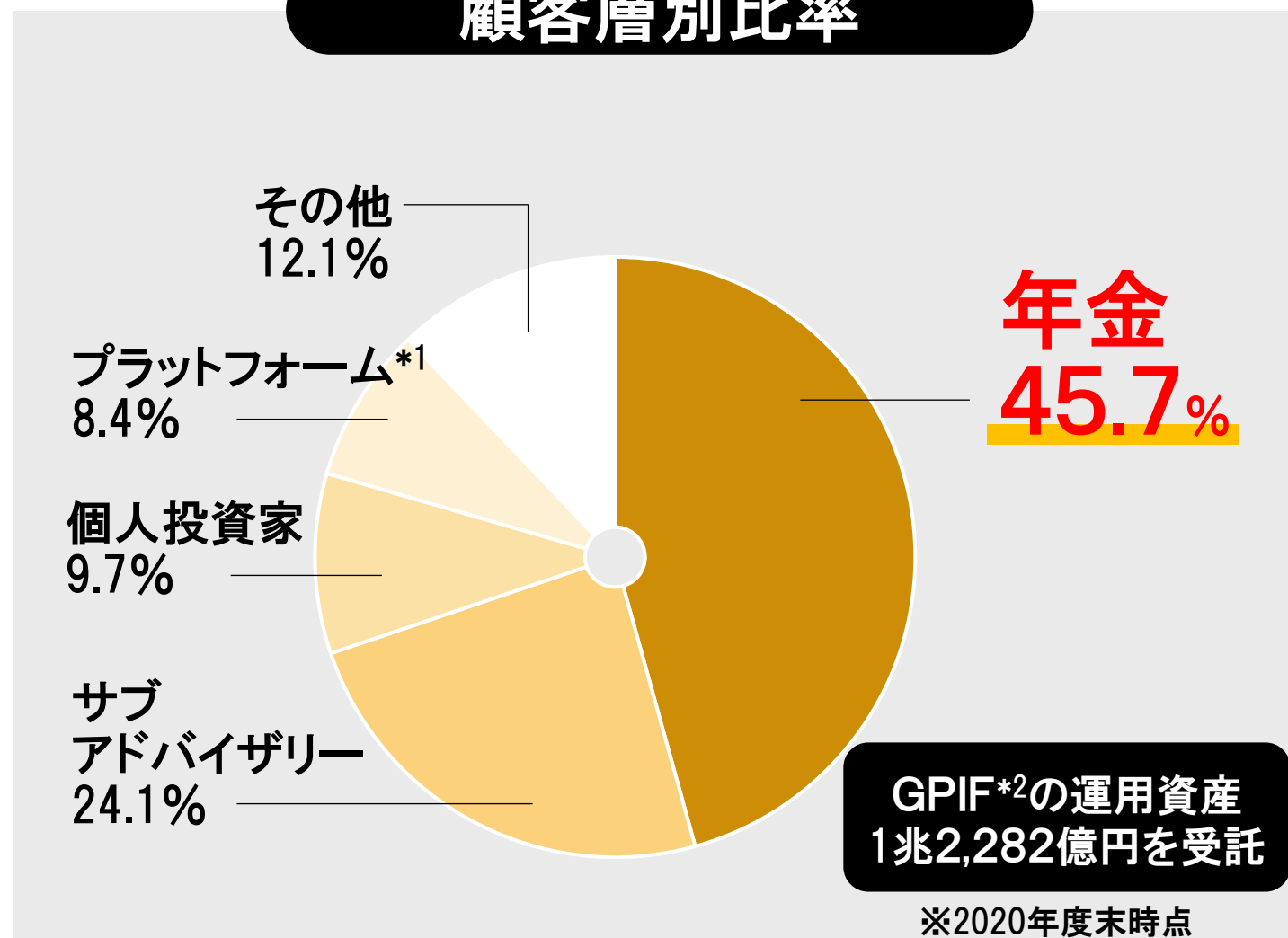
揺るぎない信念、長期投資

ベイリー・ギフォード社の運用・助言資産残高

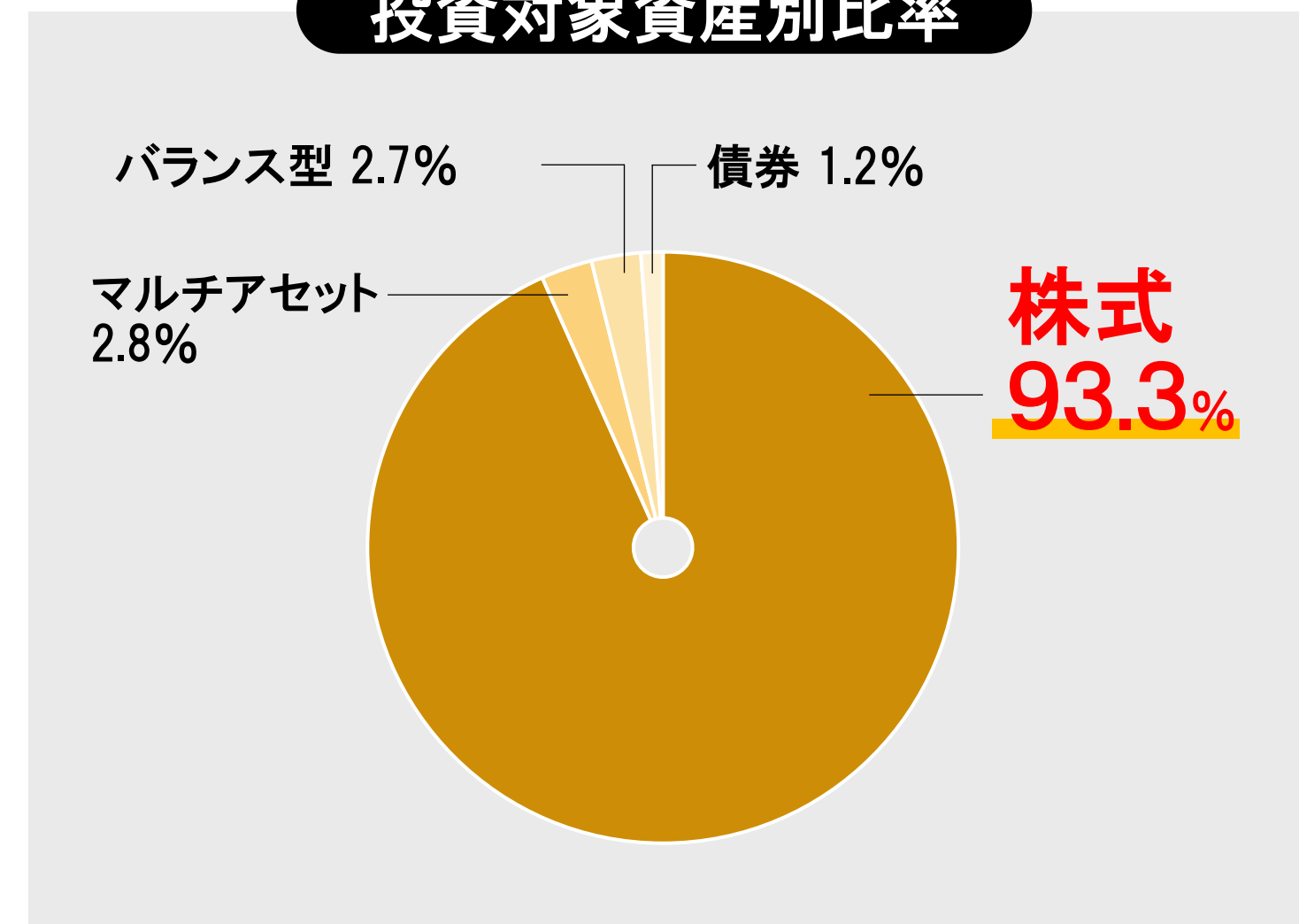
(2021年12月末時点)

約52兆円

顧客層別比率



投資対象資産別比率



(出所)ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドの資料、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)「2020年度業務概況書」を基に三菱UFJ国際投信作成
 *1様々な種類の投資信託等の金融商品を主にオンラインで販売する金融サービス業。*2運用受託機関(三菱UFJ信託銀行)の再委託先として運用を受託しています。
 ・上記は、GPIFによるベイリー・ギフォード社のサービスに対する肯定的あるいは否定的な見解を意味するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド
(予想分配金提示型)
〈愛称:ロイヤル・マイル〉 について

当ファンドが活用するLTGG戦略とは

ロングターム・グローバル・グロース戦略(LTGG戦略)

Long **T**erm … 長期的な視野

Global …… 世界の株式が投資対象

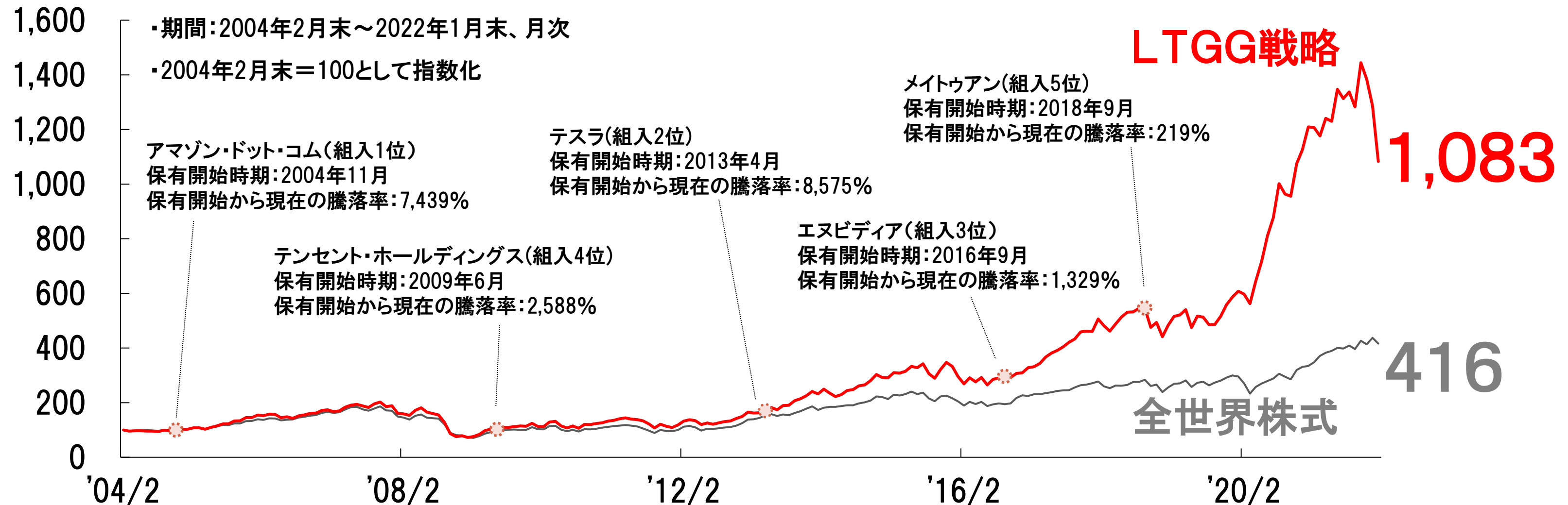
Growth …… 成長性に期待

・上記は、現時点のものであり、将来変更される可能性があります。

(ご参考)LTGG戦略のパフォーマンス

当ファンドについてご理解をより深めて頂くために、下記には参考としてLTGG戦略のコンポジット*のデータを用いて、LTGG戦略の過去の運用実績をご紹介しています。保有開始時期は、LTGG戦略の代表ファンドのデータを用いています。保有期間の騰落率は、保有開始時の月末から2022年1月末までの騰落率(現地通貨ベース)を表示しています。LTGG戦略コンポジットおよびLTGG戦略の代表ファンドは、当ファンドの投資対象ファンドと同様の運用プロセスを用いておりますが、当ファンドおよび当ファンドの投資対象ファンドの運用実績ではありません。また、当ファンドおよび当ファンドの投資対象ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。下記の各銘柄は、2022年1月末時点におけるLTGG戦略の代表ファンドの保有上位5銘柄をご紹介します。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドおよび当ファンドの投資対象ファンドにおいて下記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。

*コンポジットとは、運用のパフォーマンス測定のため、類似の投資目的、投資戦略に基づき運用される複数のファンドをまとめたものをいいます。当該コンポジットには当ファンドの投資対象ファンドも含まれます。



(出所)Bloombergのデータ、ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

・LTGG戦略コンポジットは、運用報酬控除後、円ベース、配当および分配金再投資のパフォーマンスを表しています。・全世界株式は、MSCI オールカントリー・ワールド インデックス(税引き後配当込み米ドルベース)をもとに委託会社が円換算したものです。また、当ファンドおよび当ファンドの投資対象ファンドのベンチマークではありません。・上記では、代表的な指数の中で、LTGG戦略の投資対象の性質を表すのに、運用チームが相応と考える全世界株式と比較しています。・指数については【本映像で使用している指数について】をご覧ください。・表示桁未満を四捨五入しています。

銘柄を選ぶ10のチェックポイント (2022年1月末時点)

| | |
|----------|---|
| 産業の魅力度 | 1. 今後5年で売上が2倍になる余地があるか？ |
| | 2. それ以降の見通しはどうか？ |
| 企業の競争力 | 3. 競争優位な点は何か？ |
| | 4. 企業文化は他社と明確に差別化されているか？ 事業環境の変化に順応可能か？ |
| | 5. なぜ顧客はその企業を好むのか？ その企業の長期的な成長にとって最も重要な社会的要素は何か？ |
| 財務基盤の強さ | 6. 資本利益率は魅力的か？ |
| | 7. 資本利益率は上昇するのか？ それとも低下するのか？ |
| 経営陣の資質 | 8. どのように資本配分をしているのか？（設備投資、配当や撤退戦略等） |
| バリュエーション | 9. 株価が5倍以上になる可能性は？ |
| | 10. なぜ市場は見過ごしているのか？ |

(出所) ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドの資料を基に三菱UFJ国際投信作成

・上記は銘柄選定の視点を示したものであり、すべてを網羅するものではありません。また、実際にファンドで投資する銘柄の将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

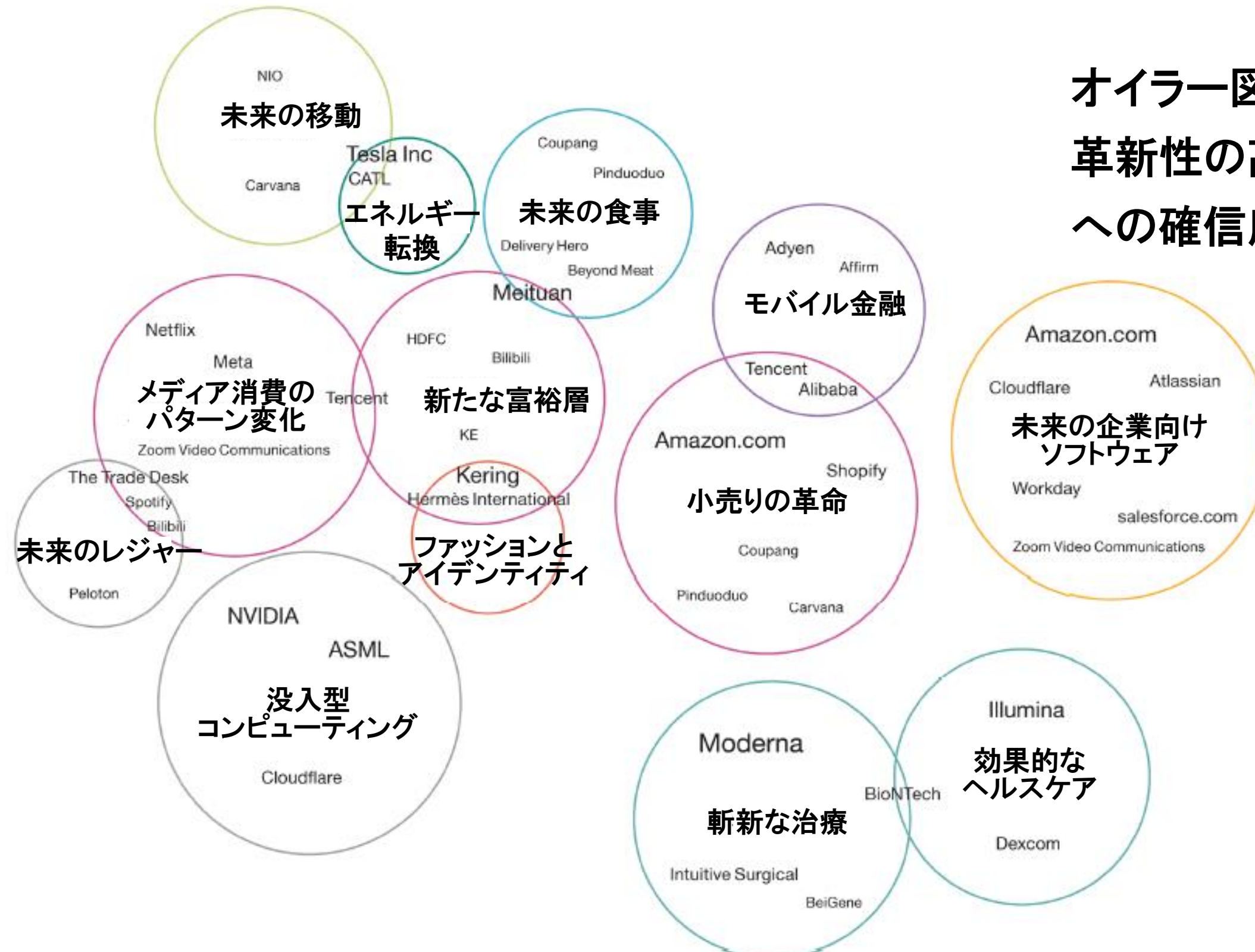
・上記チェックポイントは、今後変更されることがあります。

銘柄本位のポートフォリオの構築

(ご参考)オイラー図

(2021年12月末時点)

オイラー図の円の大きさは、運用チームの考える革新性の高さをフォントサイズの大きさは対象銘柄への確信度を示しています。



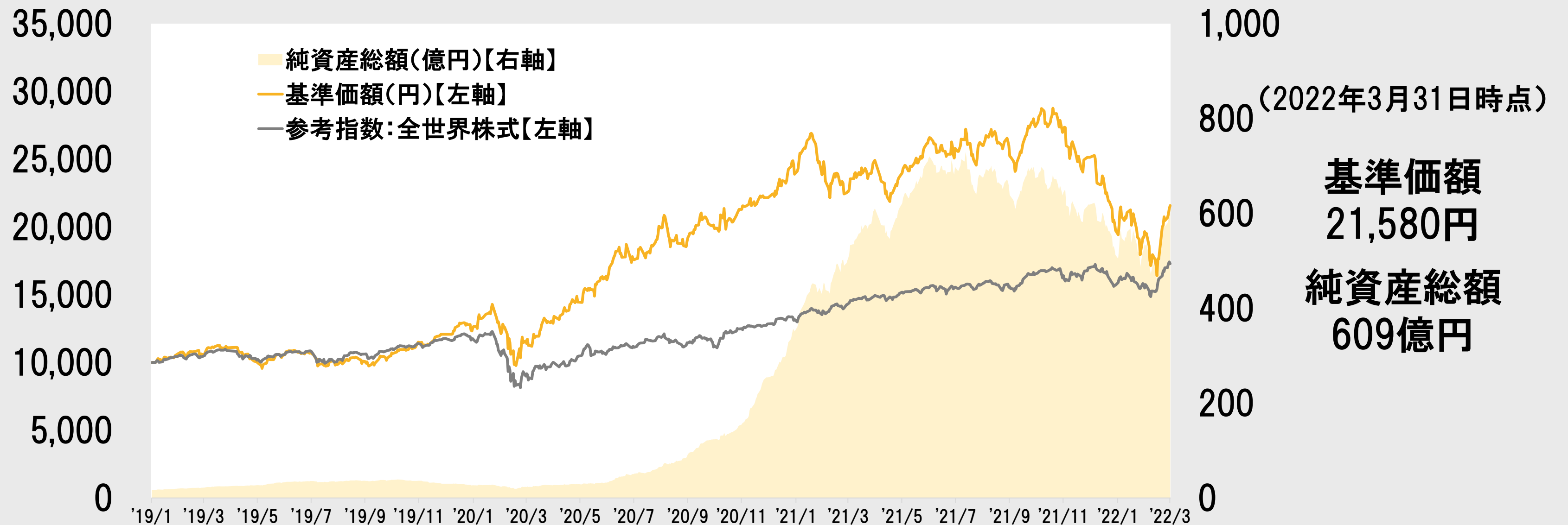
(出所)ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドの資料を基に三菱UFJ国際投信作成

・上記は2021年12月末時点のモデルポートフォリオに基づくデータであり、実際のポートフォリオは当該モデルポートフォリオと異なる場合があります。また、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドおよび投資対象ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。上記は、今後変更されることがあります。

ロイヤル・マイルの運用実績

基準価額および純資産総額の推移

期間:2019年1月31日(設定日)~2022年3月31日、日次

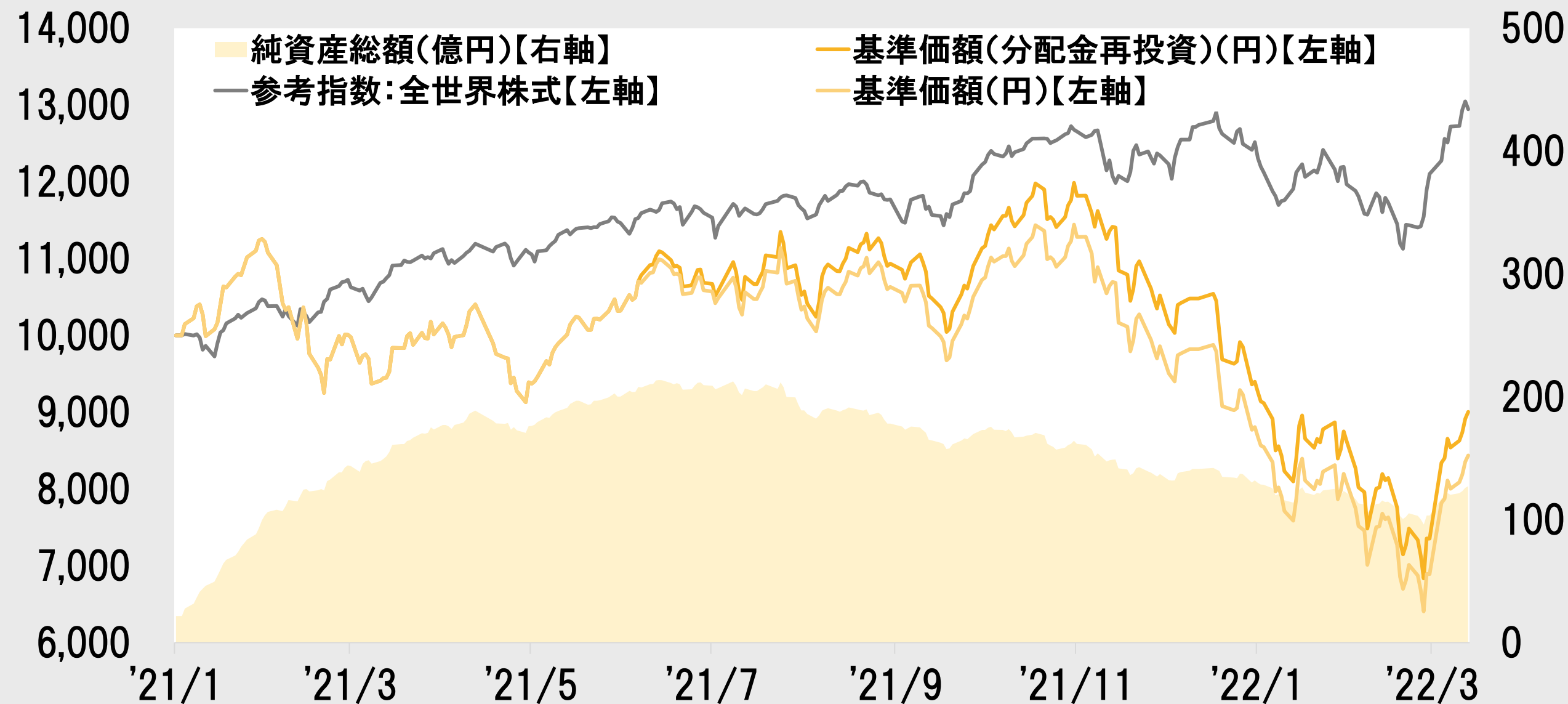


・基準価額(1万口当たり)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。上記期間において分配金の支払い実績はありません。信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。・参考指数は、MSCI オールカントリー・ワールド インデックス(配当込み、円ベース)です。参考指数は、当ファンドのベンチマークではありません。指数については【本セミナーで使用している指数について】をご覧ください。・参考指数は、設定日翌々営業日を10,000として指数化しています。

ロイヤル・マイル(予想分配金提示型)の運用実績

基準価額および純資産総額の推移

期間:2021年1月19日(設定日)~2022年3月31日、日次



(2022年3月31日時点)

**基準価額
(分配金再投資)
9,003円**

**基準価額
8,437円**

**分配金実績累計
(1万口当たり、税引前)
700円**

**純資産総額
127億円**

・基準価額、基準価額(分配金再投資)(1万口当たり)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。・参考指数は、MSCI オールカントリー・ワールド インデックス(配当込み、円ベース)です。参考指数は、当ファンドのベンチマークではありません。指数については【本セミナーで使用している指数について】をご覧ください。・参考指数は、設定日翌々営業日を10,000として指数化しています。・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

投資対象ファンドのポートフォリオ (2022年3月末現在)

※当ファンドの投資対象ファンドである「ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ロング・ターム・グローバル・グロース・ファンド」のポートフォリオデータです。

国・地域別組入比率

| | 国・地域 | 比率 |
|---|--------|-------|
| 1 | アメリカ | 58.0% |
| 2 | 中国 | 16.9% |
| 3 | オランダ | 7.3% |
| 4 | フランス | 6.1% |
| 5 | ドイツ | 3.0% |
| 6 | カナダ | 2.0% |
| 7 | 韓国 | 1.8% |
| 8 | スウェーデン | 1.4% |
| 9 | シンガポール | 0.8% |

業種別組入比率

| | 業種 | 比率 |
|---|----------------|-------|
| 1 | 一般消費財・サービス | 33.1% |
| 2 | 情報技術 | 29.9% |
| 3 | ヘルスケア | 18.1% |
| 4 | コミュニケーション・サービス | 12.6% |
| 5 | 資本財・サービス | 2.3% |
| 6 | 生活必需品 | 0.7% |
| 7 | 素材 | 0.3% |
| 8 | 不動産 | 0.3% |

(出所)ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドの資料を基に三菱UFJ国際投信作成

・比率は投資対象ファンドの純資産総額に対する割合です。・国・地域は、ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドの定義に基づいています。・業種はGICS(世界産業分類基準)のセクターで分類しています。・表示桁未満を四捨五入しています。

投資対象ファンドの組入上位10銘柄 (2022年3月末現在)

※当ファンドの投資対象ファンドである「ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ロング・ターム・グローバル・グロース・ファンド」のポートフォリオデータです。

(組入銘柄数:41銘柄)

| | 銘柄 | 国・地域 | 業種 | 比率 |
|----|----------------|------|----------------|------|
| 1 | テスラ | アメリカ | 一般消費財・サービス | 7.0% |
| 2 | アマゾン・ドット・コム | アメリカ | 一般消費財・サービス | 6.8% |
| 3 | エヌビディア | アメリカ | 情報技術 | 5.9% |
| 4 | イルミナ | アメリカ | ヘルスケア | 4.8% |
| 5 | ASMLホールディング | オランダ | 情報技術 | 4.8% |
| 6 | ケリング | フランス | 一般消費財・サービス | 4.2% |
| 7 | テンセント・ホールディングス | 中国 | コミュニケーション・サービス | 4.1% |
| 8 | モデルナ | アメリカ | ヘルスケア | 3.7% |
| 9 | メイトウアン | 中国 | 一般消費財・サービス | 3.6% |
| 10 | デクスコム | アメリカ | 情報技術 | 3.5% |

(出所)ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドの資料を基に三菱UFJ国際投信作成

・比率は投資対象ファンドの純資産総額に対する割合です。・国・地域は、ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドの定義に基づいています。・業種はGICS(世界産業分類基準)のセクターで分類しています。・表示桁未満を四捨五入しています。

ファンドの目的・特色

人 ファンドの目的

日本を含む世界各国（新興国を含みます。以下同じ。）の株式等を実質的な主要投資対象とし、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざします。

人 ファンドの特色

1

長期の視点で成長が期待される世界各国の株式等に投資を行います。

- 外国投資法人であるベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ロング・ターム・グローバル・グロース・ファンドの円建外国投資証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式等（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）に投資を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行います。

※DR（預託証券）とは、ある国の企業の株式を当該国外の市場で流通させるため、現地法に従い発行した代替証券です。株式と同様に金融商品取引所等で取引されます。

- 投資にあたっては、国や地域、業種、時価総額に捉われずに、個別企業に対する独自の調査に基づき、長期の視点で高い成長が期待される企業の株式等に厳選して投資を行います。

2

外国投資法人の運用は、ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドが行います。

- ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドは、ベイリー・ギフォード・オーバーシーズ・リミテッドの子会社で、実質的な運用はベイリー・ギフォード・オーバーシーズ・リミテッドが行います。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

ファンドの目的・特色

3 原則として、為替ヘッジは行いません。

4 「ロイヤル・マイル」は、年1回の決算時(1月25日(休業日の場合は翌営業日))に分配金額を決定します。「ロイヤル・マイル(予想分配金提示型)」は、毎月の決算日(毎月25日(休業日の場合は翌営業日))の前営業日の基準価額に応じた分配を目指します。

ロイヤル・マイル

- 分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。(基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。)

ロイヤル・マイル(予想分配金提示型)

- 分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
- 原則として、決算日の前営業日の基準価額に応じ、以下の金額の分配をめざします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、決算日にかけて基準価額が急激に変動し、以下に記載された分配金額が分配対象額を超える場合等には、当該分配金額としないことや分配を行わないことがあります。

| 決算日の前営業日の基準価額 | 分配金額(1万口当たり、税引前) |
|--------------------|------------------|
| 11,000円未満 | 基準価額の水準等を勘案して決定 |
| 11,000円以上12,000円未満 | 200円 |
| 12,000円以上13,000円未満 | 300円 |
| 13,000円以上14,000円未満 | 400円 |
| 14,000円以上 | 500円 |

※基準価額が左記の一定の水準に一度でも到達すればその水準に応じた分配を続ける、というものではありません。

※分配により基準価額は下落します。そのため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。

※基準価額の値上がりにより、分配金の支払い準備のために用意していた資金を超える分配金テーブルに該当することによって資金が不足する場合等は、テーブル通りの分配ができないことがあります。

※左記表に記載された基準価額および分配金額は、予想に基づくものであり、将来の運用の成果を保証または示唆するものではありません。

将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

投資リスク

基準価額の変動要因: 基準価額は、株式市場の相場変動による組入株式の価格変動、為替相場の変動等により上下します。また、組入有価証券等の発行者等の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の影響を受けます。これらの**運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します**。したがって、**投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります**。投資信託は預貯金と異なります。

主な変動要因は、価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク、ントリー・リスクです。

上記は主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。

くわしくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

ご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

※三井住友銀行でお申込みの場合

購入時

購入単位

1万円以上1円単位
※投信自動積立の場合は1万円以上1千円単位、スイッチングの場合は1円以上1円単位

購入価額

購入申込受付日の翌々営業日の基準価額
※基準価額は1万口当たりで表示されます。

換金時

換金単位

1円以上1円単位

換金価額

換金申込受付日の翌々営業日の基準価額

換金代金

原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目にお支払いします。

申込について

申込不可日

次のいずれかに該当する日には、購入・換金はできません。
・ダブリンの銀行の休業日およびその前営業日

申込締切時間

原則として、午後3時までには受付けたものを当日の申込分とします。

換金制限

ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。

購入・換金申込受付の中止および取消し

金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情(投資対象証券の取得・換金の制限、投資対象国・地域における非常事態(金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等)による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等)があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。また、信託金の限度額に達しない場合でも、ファンドの運用規模・運用効率等を勘案し、市況動向や資金流入の動向等に応じて、購入のお申込みの受付を中止することがあります。

信託期間

- ロイヤル・マイル
2039年1月25日まで(2019年1月31日設定)
- ロイヤル・マイル(予想分配金提示型)
2039年1月25日まで(2021年1月19日設定)

繰上償還

各ファンドの受益権の口数が10億口を下回ることであった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。なお、ファンドが主要投資対象とする外国投資証券が存続しないこととなった場合には繰上償還となります。

決算日

- ロイヤル・マイル
毎年1月25日(休業日の場合は翌営業日)
- ロイヤル・マイル(予想分配金提示型)
毎月25日(休業日の場合は翌営業日)

収益分配

- ロイヤル・マイル
年1回の決算時に分配金額を決定します。(分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。)
- ロイヤル・マイル(予想分配金提示型)
毎月の決算時に分配を行います。
収益分配金の再投資が可能です。

課税関係

課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人投資者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。

スイッチング

各ファンド間でスイッチングが可能です。

その他

ファンドの費用

ご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

※三井住友銀行でお申込みの場合

◎お客さまが直接的に負担する費用

| 購入時 | 購入時 手数料 | ご購入代金に応じて、下記の手数料率をご購入金額(ご購入価額(1口当たり)×ご購入口数)に乗じて得た額 | |
|-----|-------------|---|-------------------|
| | | 購入代金 | 手数料率 |
| | | 1億円未満 | 3.30% (税抜 3.00%) |
| | | 1億円以上5億円未満 | 1.65% (税抜 1.50%) |
| | | 5億円以上10億円未満 | 0.825% (税抜 0.75%) |
| | | 10億円以上 | 0.55% (税抜 0.50%) |
| | | ※スイッチング手数料はかかりません。 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。 | |
| 換金時 | 信託財産 留保額 | ありません。 | |

◎お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

| | | |
|-------|------------------|---|
| 保有期間中 | 運用管理費用 (信託報酬) | <p>■ファンド 日々の純資産総額に対して、年率1.5895% (税抜 年率1.4450%)をかけた額</p> <p>■投資対象とする投資信託証券 投資対象ファンドの純資産総額に対して年率0.055%以内(マネー・マーケット・マザーファンドは除きます。)</p> <p>■実質的な負担 ファンドの純資産総額に対して年率1.6445%程度(税抜 年率1.5000%程度)</p> <p>※ファンドの信託報酬率と、投資対象とする投資信託証券の信託(管理)報酬率を合わせた実質的な信託報酬率です。</p> |
| | その他の費用・ 手数料 | <p>以下の費用・手数料についてもファンドが負担します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・監査法人に支払われるファンドの監査費用 ・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料 ・投資対象とする投資信託証券における諸費用および税金等 ・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ・その他信託事務の処理にかかる諸費用 等 <p>※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。</p> |

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。ロイヤル・マイルについては、毎計算期間の6ヵ月終了時、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。ロイヤル・マイル(予想分配金提示型)については、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

本セミナーに関するご注意事項等

【本セミナーで使用している指数について】

全世界株式:MSCI オールカンントリー・ワールド インデックス/MSCI オールカンントリー・ワールド インデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、世界の先進国・新興国の株式で構成されています。同指数に対する著作権およびその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

【GICS(世界産業分類基準)について】

Global Industry Classification Standard (“GICS”)は、MSCI Inc.とS&P(Standard & Poor ‘s)が開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc.およびS&Pに帰属します。

【本セミナーに関するご注意事項】

- 本セミナーはロイヤル・マイルをご理解いただくことを目的に三菱UFJ国際投信が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示ではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 本セミナーの内容およびスライドは作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本セミナーの内容およびスライドは信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 本セミナーで使用のスライドは、一部イメージを含んでおります。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。
- 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

本セミナーに関するご注意事項等

【投資信託に関する留意点】

- 投資信託をご購入の際は、最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および一体となっている「目論見書補完書面」を必ずご覧ください。これらは三井住友銀行本支店等にご用意しています。
- 投資信託のご購入、換金にあたっては各種手数料等(購入時手数料、換金時手数料、信託財産留保額等)が必要です。また、これらの手数料等とは別に信託報酬と監査報酬、有価証券売買手数料等その他費用等を毎年、信託財産を通じてご負担いただきます。お客さまにご負担いただく手数料はこれらを足し合わせた金額となります。
- これらの手数料等は各投資信託およびその通貨・購入金額等により異なるため、具体的な金額・計算方法を記載することができません。各投資信託の手数料等の詳細は、目論見書・販売用資料等でご確認ください。
- 投資信託は国内外の株式や債券等へ投資しているため、投資対象の価格の変動、外国為替相場の変動等により投資した資産の価値が投資元本を割り込むリスクやその他のリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うこととなります。
- 投資信託は預金保険の対象ではありません。預金保険については窓口までお問い合わせください。
- 三井住友銀行は販売会社であり、投資信託の設定・運用は運用会社が行います。